

## 有機物発酵処理システム「Cモード」

概要・品質・性能

下水汚泥や家畜糞などの有機性廃棄物を堆肥化する新システム。

ドラム型装置で有機性廃棄物を粒状化し、独自の発酵槽で発酵させる仕組み。有機性廃棄物を粒状化することで、処理物に空気を含ませ、好気性発酵を持続させ、発酵期間の短縮、臭気の低減が可能。

非常にシンプルなシステムで、脱臭装置が不要なため、低コストで設備構築が可能。維持管理も容易である。5000人規模の汚泥処理で3000～4000万円程度の設備費で済む。



用途

- (1) 下水・集排汚泥処、家畜糞の堆肥化
- (2) 汚泥資源循環施設
- (3) 動物検疫所
- (4) 全国堆肥センター、等

技術移転

- (1) 形態 部品・製品の供給
- (2) 相手先 商社、下水・環境関連のメーカー等（主たる販売先の官公庁への販売ルートを持つ企業との提携を希望）
- (3) 地域 国内に限る

実用化・情報

[試作・実験] 完了  
 [製造・販売実績] 有り  
 [技術情報の提供] 技術資料、パンフレット  
 [情報提供者] (株)ミライエ  
 [連絡先] (財)りそな中小企業振興財団 事務局  
 TEL.03-3444-9541 FAX.03-3444-9546

特許等

特許番号：特許第3292717号  
 登録日：平成14年3月29日  
 特許権者：(株)第一コンサルタント  
 (現在(株)ミライエ)  
 発明者：島田 隆久  
 関連特許：特許第3984192号  
 特許第3950091号